

JAAM 多施設共同院外心停止レジストリ

データ入力に関わる WEB 登録システム改修について

JAAM 多施設共同院外心停止レジストリ特別委員会

2016 年 5 月 19 日

日頃より JAAM-OHCA レジストリの症例登録にご協力いただき、心より感謝申し上げます。2014 年 6 月より本レジストリの運営を開始し、昨年 6 月に皆様のご意見をいただき、WEB 登録システムを改修致しました。また、この 1 年間にも参加施設の先生方様から多くのご意見をいただき、より使いやすいように WEB システムを一部改修することになりました。

つきましては、2016 年 6 月 1 日からの WEB システムの改修を実装することになりますので、症例登録の際は以下の変更点にご留意いただきながら、入力をしていただければ幸いです。

今後につきましても、参加施設様が使いやすいシステム改善の努力をしていきますので、ご意見を賜りながら、本レジストリの症例登録にご協力いただけますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

<システム改修のポイント>

●症例検索条件

心拍再開による検索を追加しました。

選択できる条件は、「心拍再開あり」「心拍再開なし」。プルダウンで選択します。

*あり・なしを選択せず、全数（心拍再開）の時は全症例となります。

●時刻関連

覚知時刻入力後に、以降にある時刻系の入力欄のカレンダーを開いた場合、デフォルトとして覚知時刻の「年月日」が入力されている状態となります。

●病院収容時刻と挿管実施時刻が同じ場合でも、警告が出ないようにします。

●除細動実施時刻・アドレナリン投与時刻が心拍再開時刻より後であっても、警告文を出さないようにします（心拍再開を繰り返す場合への対応です）。

プロトコール 1

●90 日後生存、ならびに 90 日後 CPC の確定をはずせるようにします。

●追加血液データの入力補助

「追加血液データ」に採血時刻を入力した場合、「血液データ」に同じ時刻の情報が存在するのであれば、その情報が自動的に「追加血液データ」にセットされます。